

記入例

児童手当・特例給付 監護事実の申立書

○年○月○日

新宿区長 宛て

【申立人】

住所 新宿区 歌舞伎町1-4-1

氏名 (自署) 新宿 太郎

生年月日 ○年○月○日

私は、別居している児童を監護し、かつ、生計を維持していることについて、下記のとおり申し立てます。

児童手当請求者の方が自署してください。

記

児童氏名	個人番号 <small>当該児童の個人番号を記載した監護事実の申立書を既に提出しておりその状態が継続している者の場合には、個人番号欄の記載は不要です。</small>	生年月日	続柄	在学 在学年
新宿 花子		○年○月○日	子	○口小学校△年
		年 月 日		
児童の住所	○○区○△町			
別居している理由	単身赴任のため。			
申立人と児童の属する世帯の世帯主との関係	夫婦			

児童手当請求者の方が監護している18歳到達後最初の3月31日までの児童についてすべて記入してください。

簡単に理由を明記してください。

↓これより下は申立人は記入せず、児童の属する世帯の世帯主の方が記入してください。

申立人が上記児童を監護し、かつ、その生計を維持していることについて、下記のとおり申し立てます。

○年○月○日

児童の属する世帯の世帯主

氏名 (自署) 新宿 太郎

連絡先電話番号 03 (0000) XXXX

児童の属する世帯の世帯主の方が自署が必要です。

※児童の監護状況について聞き取り調査を行う場合がありますので、必ず連絡先電話番号を記入してください。連絡先電話番号の記入のないものは受付できません。